

# ジャーナリズム公開講座

第5期第7回 9月28日(木) 18:30

リー ミャオ  
**李 淼**

フェニックステレビ東京支局長



## 中華圏に日本のニュースを伝えるということ

【講師略歴】中国吉林省生まれ。慶應義塾大学大学院政策メディア研究科（SFC）修士卒、博士課程単位取得退学（国際関係論）。NHK 国際放送中国語アナウンサーを経て、2007年よりフェニックステレビ（鳳凰衛視）初代東京支局長。外交・安全保障を中心に精力的な報道を続ける。東日本大震災、福島第一原発事故を現地で取材。安倍首相、菅官房長官等、多数の要人に単独インタビュー。ミニブログ微博の個人アカウントのフォロワー約30万人。フェニックステレビは香港を拠点とする、中国本土唯一の民間衛星テレビ局。視聴者数は中国だけでも約2億人。24時間中国語ニュースチャンネル・鳳凰資訊台（Phoenix InfoNews）は、ほぼ全世界で放送中。

**会場 静岡県男女共同参画センターあざれあ**

2階大会議室 静岡市駿河区馬淵1-17-1 静岡駅西徒歩9分  
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

**18:30～20:30（18:15開場）**

**入場無料、申込み順先着80名** どなたでも参加いただけます。

## 第5期（2017年度）静岡県立大学ジャーナリズム公開講座

第1回 4月28日（金）常岡浩介 ジャーナリスト、『イスラム国とは何か』著者  
「シリア、ロシア情勢等の報道にみる日本のジャーナリズムのレベル」

第2回 5月25日（木）新藤健一 フォトジャーナリスト  
「戦争写真とメディア」

第3回 6月29日（木）織田邦男 元航空自衛隊空将  
「東シナ海の平和を守るため必要なこと——今、東シナ海で何が起きているのか」

第4回 7月20日（木）鈴木美穂 毎日新聞記者  
「普天間基地移設、日米両政府の本音はどこ？」

第5回 8月3日（木）小川和久 軍事アナリスト、静岡県立大学特任教授  
「トランプ時代の国際情勢と日本の安全保障——米朝チキンゲームの中間総括」

第6回 8月31日（木）川瀬勝 英語通訳者  
「国際報道——会議通訳者の視点から」

第7回 9月28日（木）李森（リー・ミャオ）フェニックステレビ東京支局長  
「中華圏に日本のニュースを伝えるということ」

会場：あざれあ大会議室

第8回 10月26日（木）佐々木良昭 イスラム圏研究者、元東京財団上席研究員  
会場：あざれあ第1研修室

第9回 11月30日（木）今井一 ジャーナリスト、国民投票・住民投票の専門家

第10回 12月21日（木）楊井人文 弁護士、日本報道検証機構代表理事

第11回 1月25日（木）渡瀬裕哉 『トランプの黒幕——日本人が知らない共和党保守派の正体』著者、早稲田大学招聘研究員

第12回 2月22日（木）花田紀凱 『月刊 Hanada』編集長、『週刊文春』元編集長

第13回 3月29日（木）元木昌彦 『週刊現代』元編集長

（敬称略）

静岡県立大学ジャーナリズム公開講座 受講申込書			
氏名	フリガナ		
	様		
住所	〒		
電話番号		職業	
E-mail / FAX		年齢	歳

お申込先はFAX:054-245-5603またはnishi@u-shizuoka-ken.ac.jp  
電話:054-245-5600 前日までにお申込みできない場合、当日に受付で申込書にご記入ください。